

ど き ひ りょうり  
土器を火にかけて料理する

と、ススやコゲができます。

このススやコゲには炭素が含

まれています。

©日本科学技術振興財団

かがくしゃ  
ドイツの科学者レントゲンさん

がレントゲン写真を発明しまし

た。そして第1回のノーベル

ぶつりがくしょう じゅしょう  
物理学賞を受賞しました。

©日本科学技術振興財団

わたし み  
私たちの身のまわりには

「自然放射線」が飛びかっ

ています。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせいぶつしつ ほうしゃせん で  
放射性物質から放射線が出

てきます。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせん  
「シーベルト」は、放射線を  
う がわ かんが たんい  
受ける側から考えられた単位

で、放射線の人体影響の

ど あ  
度合いをあらわしています。

©日本科学技術振興財団

たんそ なか たんそ  
炭素の中には、炭素14とい

ほうしゃせいぶつしつ はい  
う放射性物質が入っていま

す。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせん  
レントゲン写真は、放射線が

ものを通りぬけたり、写真に

うつったりする性質を利用し

ています。

©日本科学技術振興財団

うちゅう ち たいよう ほし だいち  
宇宙に散らばる太陽や星、大地

くうきちゅう ほうしゃせいぶつしつ  
や空気中にある放射性物質から

で ほうしゃせん しぜんほうしゃ  
出てくる放射線を「自然放射

せん  
線」とよびます。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせん ほうこう  
放射線は、あらゆる方向

に、バラバラに飛び出てき  
ます。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせん み まも  
放射線から身を守るために

は、「シーベルト」の量を

し じゅうよう  
知ることが重要です。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせん  
「ベクレル」は、放射線を  
だ がわ かんが たんい  
出す側から考えられた単位  
ほうしゃせいぶつしつ りょう  
で、放射性物質の量をあら  
わしています。

©日本科学技術振興財団

からだ そと ほうしゃせん う  
体の外から放射線を受け  
ることを「外部ひばく」と  
いいます。

©日本科学技術振興財団

からだ なか ほうしゃせん う  
体の中から放射線を受け  
ることを「内部ひばく」と  
いいます。

©日本科学技術振興財団

へいせい ねん ふくしまだいいちげんしりょく  
平成23年に、福島第一原子力  
はつでんしょ じこ お  
発電所の事故が起りましたが、  
いま ふっこう む とりくみ  
今では復興に向けた取組が  
ちゃくじつ すず  
着実に進められています。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせん う う  
放射線を受ければ受けるほど  
かのうせい たか  
「がん」になる可能性が高く  
なります。

©日本科学技術振興財団

た もの みず くうきちゅう  
食べ物、水、空気中などにある  
ほうしゃせいぶつしつ りょう  
放射性物質の量は、「ベクレ  
ル」という単位を使います。

©日本科学技術振興財団

がいぶ み まも  
「外部ひばく」から身を守  
るためには、きより しゃへい  
距離・遮蔽・  
じかん じゅうよう  
時間が重要です。

©日本科学技術振興財団

ないぶ み まも  
「内部ひばく」から身を守る  
ほうしゃせいぶつしつ からだ  
ためには、放射性物質を体  
なか  
の中にとりこまないようにす  
ることが重要です。

©日本科学技術振興財団

ふくしまだいいちげんしりょくはつでんしょじこ  
福島第一原子力発電所事故に  
まちが じょうほう  
ついで、間違った情報やうわ  
さによって、ふうひょうひが  
いさによって、いじめや風評被害  
お  
などが起きました。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせん たいりょう う  
放射線を大量に受けると  
だつもう はくないしょう ふにん  
「脱毛」「白内障」「不妊」  
びょうき ばあい  
などの病気になる場合があります。  
ます。

©日本科学技術振興財団

ほうしゃせん びょうき  
**放射線は、病気のように**  
ひと ひと  
**人から人にうつることはあ**  
**りません。**

©日本科学技術振興財団